



## NEWS RELEASE

藤田観光グループ

下田アクアサービス株式会社 下田海中水族館

2018 年 12 月 20 日

### 平成最後の「フンボルトペンギン」ベビーラッシュ

(12 月 15 日・17 日それぞれ 1 羽孵化)

体験型水族館「下田海中水族館（所在地：静岡県下田市 3 丁目 22-31 総支配人：阪本 清嗣）」では、フンボルトペンギンが孵化しましたのでお知らせ致します。

#### 「フンボルトペンギンの孵化」

下田海中水族館では、11 月に産卵したフンボルトペンギンの卵の孵化が始まりました。

フンボルトペンギンは、繁殖期に入ると巣作りを開始し、準備が出来ると 2 個卵を産みます。1 つ目の卵を産卵すると 2～3 日後に 2 つ目の卵を産卵し、その後は、ペアで交代しながら卵を温め、38 日～43 日後に孵化をします。

12 月 15 日に孵化した卵は 11 月 5 日に産卵したものです。まだ目も開いておらず親ペンギンのお腹の下で暖められていますが、元気いっぱい鳴いている姿も確認できています。

(12 月 17 日に孵化した卵は、11 月 8 日に産卵されたものです。)

まだ姿はお見せできませんが、様子を見ながら 1 日 2 回ペンギンショー

「ペタペタマーチ」でご紹介する予定です。

小さくてかわいらしいヒナの様子を皆さんにも紹介できるように、日々見守ってまいります。



#### 【フンボルトペンギンについて】

南米大陸のチリやペルーの海岸線に生息、成長の体長は約 70cm、体重は約 4kg。

背中側が黒っぽく、お腹側は白く黒いゴマのような模様があり、胸に黒の 1 本の帯があるのが特徴。

ヒナの羽は、最初はふわふわとした短い綿羽で覆われていて、数週間経つと短い綿羽が生え変わり、背中側が茶色、お腹側が白色の厚い綿羽（水に入っても可能な羽）になる。

その後の換羽（1 年に 1 度全身の羽が生え変わるもの）で成長と同じ羽の模様になる。

※飼育舎に入っの撮影は現在ご遠慮いただいております。こちらで準備した写真の提供をさせていただきます。

#### <リリースに関するお問い合わせ先>

下田アクアサービス株式会社 下田海中水族館

飼育課 都築、柏倉 営業課 浅川

〒415-8502 静岡県下田市 3 丁目 22-31

TEL : 0558-22-3567 / FAX : 0558-22-3831

Web Address : <https://shimoda-aquarium.com/>